### pivot

集計関数を実行し、ピボット処理した結果を出力します。

#### 構文

pivot [parallel=BOOL] AGGR\_FUNC [as ALIAS], ... [by|rows GRP\_FIELD, ...] [for|cols GRP\_FIELD, ...]

必須パラメータ

**AGGR\_FUNC [as ALIAS], ...**

[集計関数](https://docs.logpresso.comnull)（AGGR\_FUNC）およびフィールド名として使用するエイリアス（ALIAS）で構成されるペアのリストです。カンマ（,）で区切ります。ALIASは必須ではありませんが、指定することを推奨します。エイリアスを指定しない場合、count()やsum(sent\_pkts)のような関数名がフィールド名として使用されます。

オプションパラメータ

**parallel=BOOL**

クエリ結果を並列で出力するかどうかの指定（デフォルト：f）

1. t：クエリ結果を並列で出力します。処理速度は向上しますが、データの順序は保証されません。データの順序が重要なクエリではこのオプションを使用しないでください。
2. f：クエリ結果を並列で出力しません。

**by|rows FIELD, ...**

byまたはrowsディレクティブとともにフィールドを指定すると、そのフィールドの値ごとに集計関数を適用します。

**for|cols FIELD, ...**

byまたはrowsディレクティブで指定したフィールドに対し、forまたはcolsディレクティブで指定したフィールドの値ごとに集計関数を適用します。

'by|rows'節や'for|cols'節が指定されていない場合、直前のクエリコマンドから渡された全ログを1つのグループとして集計します。グループフィールドを基準にソートされる副次的な効果があります。

#### 使用例

[count()](https://docs.logpresso.comnull)関数を呼び出して全行数を計算

pivot count

[count()](https://docs.logpresso.comnull)関数を呼び出して**src\_ip**フィールド値ごとのユニークな件数を計算

pivot count by src\_ip

[count()](https://docs.logpresso.comnull)関数を呼び出し、**src\_ip**および**dst\_ip**フィールドに対して**protocol**フィールド値（例：TCP、UDP、ICMP）ごとの行数を計算

pivot count by src\_ip, dst\_ip for protocol

**src\_ip**および**dst\_ip**フィールドに対して**protocol**フィールド値（例：TCP、UDP、ICMP）ごとの行数（[count()](https://docs.logpresso.comnull)）とトラフィック容量（[sum(bytes)](https://docs.logpresso.comnull)）を計算

pivot sum(bytes) as bytes, count rows src\_ip, dst\_ip cols protocol